

第 47 回 北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会

開 催 要 項

| | | | |
|----|---------|---|---|
| 1 | 日 時 | 平成 29 年 9 月 16 日 (土) 17 日 (日) ※雨天 1 日順延 | 受付終了 8 時 30 分 受付終了後開会式 男女ダブルス、男女シングルス (1 回戦) 男女シングルス (2 回戦以降)、閉会式 |
| 2 | 会 場 | 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場 (苫小牧市清水町 3-3-26) ※砂入り人工芝 20 面 Tel(0144) 36-1185 | |
| 3 | 主 催 | 北海道ソフトテニス連盟、北海道高等学校体育連盟 | |
| 4 | 主 管 | 苫小牧ソフトテニス連盟、北海道ソフトテニス連盟高校部 | |
| 5 | 種 目 | (1) 男子ダブルス (2) 女子ダブルス | (3) 男子シングルス (4) 女子シングルス |
| 7 | 大会使用球 | ケンコーボール | |
| 8 | 競 技 方 法 | <p>(1) いずれの種目もトーナメントとする。</p> <p>(2) ダブルスは、7 ゲームマッチ。シングルスは、5 ゲームマッチとする。</p> <p>(3) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟 (以下、日連という) ソフトテニスハンドブックによる。</p> <p>(4) 参加申込が 4 ペア未満の種目は、原則実施しない。</p> <p>(5) 審判は原則としてダブルスは敗者審判、シングルスは勝者が正審、敗者が副審を行う。第 1 試合については本部の指示とする。</p> <p>(6) 天候状況、競技の進行状況によっては競技方法等を変更することがある。</p> <p>(7) 引率責任者は当該校の教員とする。ベンチ入り指導者は学校長の認めた教職員とし、2 名まで認める。但し、出場数を超えてはならない。</p> <p>(7) シングルのベンチ入り指導 (コーチング) は認めない。</p> <p>(8) 組み合わせは北海道ソフトテニス連盟高校部で行う。</p> | |
| 9 | 参 加 資 格 | <p>(1) 日連道連公認審判員制度の有資格者であること。ただし、道連公認審判員 3 級有資格者でも同様の資格として扱う。</p> <p>(2) 平成 11 年 4 月 2 日以降に生まれた高校 1、2 年の男子及び女子で、本大会出場の資格を得た者であること。ただし、高校在学中の出場は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。</p> <p>(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。</p> <p>(4) 転校後 6 ヶ月未満の者の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない事情による場合については、学校長の判断により参加を認める。なお、6 ヶ月の起算は当大会各支部予選大会開催日とする。</p> <p>【出場割当】 各支部には原則として、男女別に支部登録会員 30 名につき、ダブルス 1 組とシングルス 1 名を割り当てるが、前年度の本大会への出場枠に準じた取り扱いとする。</p> | |
| 10 | 申 込 期 限 | 平成 29 年 8 月 25 日 (木) 道連必着 (事務局開局時間内) | |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 11 | 参 加 料 | <p>(1) 参加料 ダブルス1ペア 2,500円(平成29年度日連会員登録者) シングルス1名 2,000円(平成29年度日連会員登録者) ※日連会員登録制度未登録者は、一人につき、1,100円の参加料を加算する。</p> <p>(2) 納入方法 支部で取りまとめ、下記の口座に振り込むか、現金書留で郵送すること。(申込期限厳守)</p> <p>【郵便振替口座番号】02760-4-7927 【加入者名】北海道ソフトテニス連盟</p> |
| 12 | 申 込 方 法 | <p>所定の申込書に必要事項(技術等級・審判等級・日連登録番号を含む)を記入のうえ、各支部経由で、下記へ申込みすること。(申込期限厳守)</p> <p>〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号 北海道立総合体育センター内 北海道ソフトテニス連盟事務局 Tel.050-5501-8761 Fax011-820-1730 メール info@hokkaidosofttennis.com</p> |
| 13 | 参 加 選 手 留 意 事 項 | <p>(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式には、必ず出席すること。また、シングルの受付は16日の正午頃を予定しているため、それまでに必ず到着していること。</p> <p>(2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。</p> <p>(3) ラケット(公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用(着用)すること。</p> <p>(4) ベンチ入り指導者もテニス用の服装を着用すること。</p> <p>(5) 日連会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携帯し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。</p> <p>(6) 優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。</p> <p>(7) 本大会ダブルス上位4ペアにはHBC杯北海道インドア選手権への出場権、シングルス上位8名には平成30年度北海道シングルス選手権への出場権、及び上位入賞者には、平成30年度ハイスクールジャパンカップ2018シングルス部門の南・北北海道予選大会の出場権が付与される。</p> <p>(8) ダブルス、シングルスともに、本大会のベスト8に残った南・北北海道の数を、平成30年度第47回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップ2018(全国大会)の南・北北海道からの出場数とする。但し、その上限を5とする。</p> <p>(9) ごみの後始末及び貴重品の管理は各校で責任をもって行うこと。</p> |